



働き方改革  
しよ

とやまケンキョーソ特命

# 多忙解消

# SP

セキュリティーポリス  
No. 29

## 強い気持ちで働き方改革をすすめたい人に知っておいてほしい 私たちがもっている「最後の手札」!

これをお読みの方の中には、学校の働き方が遅々としてすすまないことに憤りを感じている人もおられるでしょう。しかし、職員室内には同調圧力があり、行動には出しづらい雰囲気があります。裁判をしても「教員には時間外勤務を命じない」と定めた給特法によって、時間外労働は「自主的な業務」と解釈されるために敗訴が続いています。しかし、私たちは何もできないわけではありません。



座升分会長

## 「相談窓口」があります

2020年1月、文科省は、教職員の長時間勤務やメンタルヘルス不調にかかわる悩みに対応する「相談窓口」を設置し、教職員に周知するよう県教委に通知を出しています。

富山県では、教職員の相談窓口は人事委員会・公平委員会が担います（右表）。これら第三者機関に相談する制度を「苦情相談」と言います。

第三者機関は事実を調査し、相談者に対する助言や、教育委員会や管理職に対する指導を行います。改善は訴えた本人だけに適用されますので、同じ学校や同じ市町村から数人一緒に苦情相談を行うと、より効果が期待できます。

勤務先	相談窓口
市町村立学校	市町村公平委員会
県立学校	県人事委員会

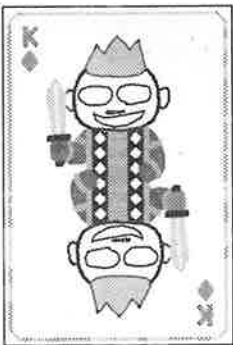
苦情相談や措置要求の詳細は県教組にお問い合わせください。



アイザワ

## 「措置要求」ができます

「措置要求」は、公務員が人事委員会や公平委員会を通して管理側に勤務条件改善を求める制度で、地方公務員法第46条で保障された権利です。要求が認められるかどうかは第三者機関の判断になりますが、学校や教育委員会に調査が入りますので、それだけでも大きな抑止力になります。認められた場合は、管理職や教育委員会に是正勧告が行われます。



まだある手札…裏へ

## 来年度の私たち

委員長・魚津支部担当 <b>能澤 英樹</b> 6年ぶりの学校です。楽しい授業と働き方改革を追究します。	書記長 <b>相澤 誠</b> 委員長として、組合員の声を聞き、新たな運動を目指します。	書記次長・砺波支部担当 <b>田守 健治</b> 「朝活」の習慣を続けて、充実した毎日を送ります。	富山支部担当執行委員 <b>布瀬 護</b> 書記長として、みなさんの思いを形にするため力を尽くします。	高岡支部担当執行委員 <b>氷見 三佐子</b> 健康と対話を大切に、学校で働き方改革にトライします。	特別支援担当執行委員 <b>鈴木 佳世子</b> 一つの業務にかかる時間を計算して、業務量の調整をしたいです。

# まずは管理職との対話を

職員会議では、学校行事や研修など大量の起案があります。その処理・対応はとてども勤務時間内には終わられません。職員が何も異議を唱えなければ「時間外の業務を自主的にやることを認めた」ということになります。しかも、大量の起案は、管理職からではなく、各分掌の担当教員から提出されるケースが多く、まさに「教員らが自主的にやった」という解釈になってしまいます。

しかし2019年の「給特法」改正の際に、教育委員会が業務量の管理を行うことが「上限指針※」に明記されました。校内では業務量の管理は管理職の責務となりますが、そのことを知らない管理職も少なくありません。そこで、職員会議や分会交渉で伝えることが改善の第一歩です。

仕事が多すぎて勤務時間内に収まらないので業務量を減らしてください。



これだけの業務を命じるなら、業務を行う時間も確保してください。

こうやって声に出すことが「決して自主的にやっているのではない」という証明にもなります。

※公立学校の教育職員の業務量の適切な管理その他教育職員のサービスを監督する教育委員会が教育職員の健康及び福祉の確保を図るために講ずべき措置に関する指針（2020 文科省）

## 教育委員会への相談も

管理職との対話によって改善がされない場合は、市町村教委、県教委に相談することも一つの方法です。今、教員志願者の減少が危機的な状況になり、どの教育委員会も働き方改革への課題意識が高くなっています。古い働き方から抜け出せない管理職への指導が期待できます。

## 文科省にも相談できます

文科省にも相談窓口ができました。教育委員会に訴えても改善がない場合、下の内容を文科省に提出することもできます。問題があると認められれば、文科省が教育委員会に直接、対応を求めることとなります。

- ① 学校名
- ② 相談内容
- ③ 不適切な運用が行われたと考える事柄・根拠等
- ④ サービスを監督する教育委員会への相談結果等
- ⑤ 任命権を有する教育委員会への相談結果等

文科省のページへ→



### 多忙反対！家庭第一のイクメン教師 つるぎ 剣マモルが行く！ ベテランの大問題！の巻



教育委員会、文部科学省への相談も、県教組がお手伝いします。



ヌノセ

### 県教組にご相談を

☎076-441-4451 (9:00~17:30)  
✉ttu@room.ocn.ne.jp